

記録：第 377 回海外邦人安全対策連絡協議会

12月10日、「第377回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。

1. 冒頭

(大使館総括公使)

先般行われた統一地方首长選挙について、ジャカルタ特別州ではプラモノ候補が当選したとの報道はあるものの、過半数越えかどうか微妙であるとして異議申し立ての可能性もささやかれており、決選投票が行われる可能性も排除されない状況。このことが直ちに治安問題に波及するかどうかは明確には申し上げられないが、安全への影響等に関しては引き続きフォローしてまいりたい。

2. 邦人に関わる最近の事件・事故報告

(大使館領事部長)

12月3日の領事メールでも注意喚起しているが、航空機内での窃盗が発生している。特に成田着便で多くの報告があり、同じ便の乗客により盗まれたということである。出来心で盗ってしまったということではなく、複数人による犯行で乗客が寝静まったところを狙ったの計画的な犯行のようである。年末年始は帰省や旅行も増える時期なので、貴重品管理に気を付けていただきたい。

もう一点は、美人局関連で、マッチングアプリを介して知り合ったインドネシア人と二人で外出して飲食を共にしたところ、薬物使用の嫌疑で警察署に連行され大金を要求されるという事案が発生した。

3. 各社・機関からの状況報告

(企業)

具体的なトラブルに発展しているわけではないが、ビザの細分化にともない、日本からの要人が点在するメーカー系グループ会社の経営視察にまわるにあたり念のため必要なビザの種類を各社に照会したところ、パレンバンやスラバヤなどの都市ですら、工場監査等の目的でない場合でもかつてのB211Bの後継がそれであるかのようにC17ビザをとる必要があるという誤解、または地元の当局はそのように指導しているという実態があり、ジャカルタ及び中央当局と比べて地域毎での理解格差があり難儀している。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

特段の報告事項はなし。

(企業)

最低賃金が発表された(6.5%)、現時点で大きなデモは発生していない。各地域ではデモに発展する可能性もあると思うので注意いただきたい。また、年末にかけてイベントが増える時期であり、交通規制等にも注意してお過ごしいただきたい。

(JICA)

特段の報告事項はなし。

(JETRO)

特段の報告事項はなし。

(国際交流基金)

特段の報告事項はなし。

(チカラン日本人学校)

特段の報告事項はなし。

(ジャカルタ日本人学校)

ジャカルタ日本人学校は、12月20日に終業式、1月6日から新学期の予定。

4. その他

(大使館領事部長)

インドネシア気象庁も注意喚起をしているとおり、毎年この時期インドネシアは天候が荒れる。特に高波、鉄砲水、土砂崩れが非常に多くなる。先週も西ジャワ州のスカブミ、チアンジュールで大規模な鉄砲水と土砂崩れが発生しており、在留邦人の安否確認を行った。年末年始に国内旅行される方は特に、天候にも気を付けていただきたい。

次回は1月14日（火）に開催予定。